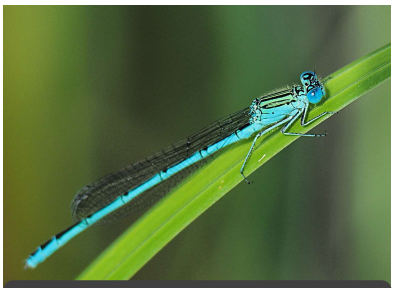
秋田県で今，絶滅危惧種の生息する溜め池が危ない！

赤平（あかひら）潟の生物観察会

■秋田市郊外の赤平潟は，絶滅危惧種のオオセスジイトトンボをはじめ全国的に希少な生物が生き残る貴重な溜め池です。ところが，二〇二七年以降に改修工事が計画されており，希少種のほとんどが姿を消してしまうかもしれません。こうした現状を広く知っていただくためのイベントです。



▲オオセスジイトトンボ

▲コバネアオイトトンボ

▲ルイスツブゲンゴロウ

■ **開催日時** ▸ 2026年
- **7/26**（日）9:00-12:00 トンボ観察
- **8/2**（日）9:00-12:00 トンボ観察
- **9/6**（日）9:00-12:00 トンボ観察
- **11/1**（日）9:00-12:00 水生生物観察

■ **集合場所** ▸ **秋田市下北手地区コミュニティセンター**
（秋田市下北手柳館前田面133-1）

■ **持 ち 物** ▸ **長靴，飲み物，雨具，帽子**（任意で採集用具）

＊赤平潟周辺に駐車場がないため，集合場所からは徒歩で移動します。往復 2 km の移動となりますので，飲み物や服装の準備を整えてご参加ください。
＊生き物は採集できますが，観察会終了時に逃がしてください。
＊悪天候やクマ出没により中止の際は、各回前日までに参加申込者に連絡させていただきます。

▲参加申込はこちら
（ Googleフォーム ）
もしくは下記
メールアドレスまで▼

akahira2026@gmail.com

■各回定員：10 組
■参 加 費 ：100 円
（保険料）

主催　太田 祥作（日本トンボ学会）